

平成28年度  
筑波大学法科大学院  
[ビジネス科学研究科法曹専攻]  
(専門職学位課程) 法学未修者コース 入学試験

論文試験問題

(120分)

受験番号	氏名

注意事項

- 1) この問題冊子の表紙に、受験番号、氏名を記入してください。
- 2) 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないでください。
- 3) 試験開始後、この問題冊子が表紙と余白頁を除いて10頁であること、答案用紙が2枚【1枚目：問Ⅰ（設問1）、問Ⅰ（設問2）及び問Ⅰ（設問3）、2枚目：問Ⅱ（設問1）及び問Ⅱ（設問2）】あることを確認してください。
- 4) 試験開始後、2枚の答案用紙それぞれに、受験番号を記入してください。
- 5) 筆記用具は、鉛筆又はシャープペンシルを使用してください。消しゴムを使用することができません。
- 6) 下書きは問題冊子の2頁及びその他の頁の余白、裏面を適宜利用してください。
- 7) 問題冊子は持ち帰ることができません。答案用紙とともに提出してください。
- 8) 試験開始30分間、試験終了前10分間は、退出できません。

(余白頁) 下書きはこの頁やその他の頁の余白、裏面を利用してください。

問Ⅰ 下記の文を読んで、次の各設問に答えなさい。(配点50点)

(注; 法律の専門的知識を問うものではありません。)

(設問1)

下線(1)のように著者が述べる理由につき、100字以内で説明しなさい。(10点)

(設問2)

下線(2)のように筆者が述べる理由につき、本文の例を使って、200字以内で説明しなさい。(15点)

(設問3)

筆者の主張する「自己責任」社会とはどのようなものか、またそれに対するあなたの意見につき、300字以内で述べなさい。(25点)

著作権法により非公開

---

---

〔問Ⅰの文〕

出典：青木人志『「大岡裁き」の法意識 西洋法と日本人』（光文社、2005年）195頁～210頁

（出題者注）

出題に際して、見出し及び文章の一部を省略し、漢数字を算用数字に変えている箇所がある。

問Ⅱ 下記の文を読んで、次の各設問に答えなさい。(配点50点)

(注; 法律の専門的知識を問うものではありません。)

(設問1)

筆者は「科学的哲学」とはいかなる特徴を有していると主張しているか。250字以内で答えなさい。(20点)

(設問2)

筆者は、なぜ、「科学的哲学の歴史は解答発展の歴史」ではなく、「科学的哲学の歴史は問題発展の歴史」であると主張したのか。理由を300字以内で答えなさい。(30点)

著作権法により非公開

〔問Ⅱの文〕

出典：ハンス・ライヘンバッハ／市井三郎訳『科学哲学の形成』（みすず書房、1954年）113  
頁～119頁

（出題者注）

出題に際して、旧字体を新字体に改め、見出し及び文章の一部を省略し、漢数字を算用数字  
に変えている箇所がある。